

故 山邊朗子教授 略歴・業績

山 邊 朗 子

1954（昭和 29）年 9 月 4 日生まれ

2015（平成 27）年 11 月 25 日ご逝去（享年 61 歳）

学 歴

- 1978 年 3 月 立命館大学産業社会学部卒業
- 1980 年 3 月 関西学院大学大学院社会学研究科専攻博士前期課程修了（社会学修士）
- 1984 年 3 月 同志社大学大学院文学研究科社会福祉学専攻修士課程修了（文学修士）
- 1991 年 9 月 同志社大学大学院文学研究科社会福祉学専攻博士後期課程満期退学

職 歴

- 1991 年 10 月 華頂短期大学専任講師
- 1995 年 4 月 華頂短期大学助教授
- 1999 年 4 月 龍谷大学社会学部助教授
- 2004 年 4 月 龍谷大学社会学部教授

著 作

【編著書】

（単著）

- ・山辺朗子（2003）『個人とソーシャルワーク』（ワークブック社会福祉援助技術演習 2）ミネルヴァ書房
- ・山辺朗子（2011）『ジェネリスト・ソーシャルワークの基盤と展開 総合的包括的支援の確立に向けて』ミネルヴァ書房
- ・山辺朗子（2015）『ジェネリスト・ソーシャルワークにもとづく社会福祉のスーパービジョン その理論と実践』ミネルヴァ書房

（著編）

- ・大塚達夫，井垣章二，沢田健次郎，山辺朗子（1994）『ソーシャル・ケースワーク論』ミネルヴァ書房
- ・黒木保博，山辺朗子，倉石哲也編著（2002）『ソーシャルワーク』（福祉キーワードシリーズ）中央法規出版
- ・佐賀江夏文，山辺朗子，橋本武也編著（2013）『社会福祉支援のコミュニケーション』あいり出版
- ・大江ひろみ，山辺朗子，石塚かおる編著（2013）『子どものニーズをみつめる児童養護施設のあゆみ：つばさ園のジェネリスト・ソーシャルワークに基づく支援』ミネルヴァ書房

（共著）

- ・『社会福祉援助技術』（1995）川島書房
- ・『新 社会福祉方法論』（1996）ミネルヴァ書房
- ・セミナー介護福祉 5『社会福祉援助技術』（2000）ミネルヴァ書房

- ・『社会福祉援助技術論（上）』（2002）ミネルヴァ書房

【翻訳】

- ・Lousi C. Johnson & Stephen J. Yanca (2001) "Social work Practice : A Generalist Approach" 7th Edition
C ジョンソン・SJ ヤンカ著，山辺朗子，岩間伸之訳（2004）『ジェネラリスト・ソーシャルワーク』
ミネルヴァ書房

【主な論文】

- ・「個別面接場面におけるコミュニケーション」ソーシャルワーク研究 32(3)，183-189
- ・「ソーシャルワーカーの専門性についての意識に関する調査報告」龍谷大学社会学部研究紀要（31），
62-70
- ・「母子生活支援施設の現状と課題－「安心できる安定した生活」と「自立」生活の基盤づくり」社会福祉研究（110），96-103
- ・「子どものニーズに応える支援」児童養護 46(1)，14-17

【書評】

- ・山辺朗子（2013）佐藤まゆみ著『市町村中心の子ども家庭福祉：その可能性と課題』生活書院，社会福祉学 54(1)，91-93